

# 研究開発項目：フェーズ2 浮体式洋上風力実証事業

## 事業の目的・概要

2030年までに一定条件下（風況など）で、浮体式洋上風力発電を国際競争力のあるコスト水準で商用化する技術の確立を目標に、フェーズ1で実施した要素技術開発成果も取り入れつつ、日本の産業競争力強化に資するよう、グローバル市場を見据え、コスト目標・タクトタイムなどを設定した1基10MW以上の大型風車を用いた実海域における浮体式実証事業（フェーズ2）を実施する。 【支援規模\*】約850億円 【事業期間】2024年度～2030年度

\* インセンティブ額を含む。今後ステージゲートでの事業進捗などに応じて変更の可能性あり。

## 実施概要

※太字：幹事企業

① <提案プロジェクト名> 低コスト化による海外展開を見据えた秋田県南部沖浮体式洋上風力実証事業

<事業者名> **丸紅洋上風力開発株式会社**、東北電力株式会社、

秋田県南部沖浮体式洋上風力株式会社、ジャパン マリンユナイテッド株式会社、

東亜建設工業株式会社、東京製綱繊維ロープ株式会社、関電プラント株式会社、

JFEエンジニアリング株式会社、中日本航空株式会社

<計画概要>

風車出力：15MW超

風車基数：2基

浮体形式：セミサブ浮体

② <提案プロジェクト名> 愛知県沖浮体式洋上風力実証事業

<事業者名> **株式会社シーテック**、日立造船株式会社、鹿島建設株式会社、

株式会社北拓、株式会社商船三井

<計画概要>

風車出力：15MW超

風車基数：1基

浮体形式：セミサブ浮体

## 事業イメージ

要素技術開発（フェーズ1）

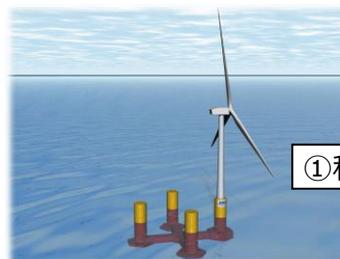
①次世代風車技術開発

②浮体式基礎製造・設置低コスト化  
技術開発技術開発

③洋上風力関連電気システム技術開発

④洋上風力運転保守高度化事業

⑤共通基盤技術開発（今後公募予定）



「浮体式洋上風力実証事業  
（フェーズ2）実証海域」

①秋田県南部沖



②愛知県田原市・  
豊橋市沖

